

道年金者組合ニュース

休止から2年、23名の仲間で

石狩支部を再建

5月23日に石狩支部が再建されました。

石狩支部は長い間、大会も開催されず、不正常な状態にありました。

2年前、道本部と石狩ブロックが当時の支部長と話し合い、残った2人



新執行委員のあいさつ

こんにちは、石狩支部の山崎です。この度、道本部の援助を受けて、石狩支部を再建することが出来ました。5月23日、組合員23名中13名の出席で大会を成功させることが出来ました。この日のために、準備会を2回行い大会当日は30名集めようと計画を立てましたが、高齢者が多く目標には届きませんでした。

石狩市には、新婦人や健康友の会の組織があり、数百人の会員がいますので、私達の会も、目指せ！追い越せ！で、会員を増やして楽しい会にしようと考えています。



山崎新支部長

石狩支部支部長 山崎 緑



蜂谷三雄さん

年金引上げは切実な要求。要求実現の拠点に

の再建をめざしました。その結果、今年、4月8日の石狩ブロック会議に、石狩市から川俣徹さん等2名が参加し、そこで石狩支部を再建する事を正式に表明しました。その後、蜂谷三雄さん（元石狩市議）が発起人で、5月10日に石狩支部再建準備会が開催されました。そこで、規約役員体制などを議論し、大会開催日を5月23日としました。5月17日、2回目の準備会を開催し、再建大会の準備など大会に向けた最終的な詰めを行いました。

年金引上げは切実な要求。要求実現の拠点に。その結果、支部長に山崎緑さん、書記長に川俣徹さんなど8名の役員を選出しました。最後に山崎新支部長が役員を紹介し、閉会あいさつをして終了しました。

再建大会までに、23名が組合に加入し、大会を迎えました。（現在24名）大会では、吉岡書記長が年金情勢とこの石狩支部再建が全道を励ましているとあいさつしました。共産党から蜂谷さんが「石狩市では、農家の人もおり、低年金は深刻な問題。支部が年金引き上げなど、運動の拠点となることを、期待します」とあいさつしました。



川俣新書記長

原生林

5月24日、ノーベル平和賞を受賞し、オスロの受賞式で演説した日本被団協の田中照美さんを迎えた講演会が札幌市で開かれた。道本部も実行委員会の一員として関わってきた▼当日は、開場前から長い行列が出来、520の席はあつという間に埋まり、およそ350人が話を聞けずに会場を後にした。『田中さんの話を聞けるのは最後かも知れないのに』の声には申し訳ない気持ちになった。座ることの出来なかつたスタッフや出演者を合わせると千人近くが集まったことになった。なんとも関心の高い催しであった▼田中さんの話を聞いた高校生らが『核廃絶に向けて何をすれば』との質問に、『あなたたち自身が考えて新しい道をつくって』の言葉に、先人任せにしてはいけなさと決意を新たに示した。札幌南高校生による朗読劇や高校生平和大使のアピールは若者の核廃絶への強い思いが伝わってきた。（吉岡）

参院選にむけ候補予定者へ年金制度についてアンケートを実施します

参議院選挙に当たり、北海道本部として、北海道選挙区立候補予定者に以下の内容で年金制度についてのアンケートを実施する事を決めました。予定候補のアンケート結果について、選挙前に組合員にお知らせします。選挙の参考にして下さい

アンケートの内容(要旨)

1、マクロ経済スライドへの対応について

マクロ経済スライドについて今後どう対応しますか？

①継続すべき() ②廃止すべき() ③その他()

2、低年金改善の政策として最低保障年金制度導入についてどう考えますか？(保障年金額の多少に関わらず、導入することそのものについて回答して下さい)

①導入すべき() ②導入すべきではない() ③その他()

3、年金制度の改善；以下の政策についてどのように考えますか？

①年金積立金を計画的に取崩し給付改善、保険料引き下げに回す()
②年金支給を隔月から毎月支給にする()

4、年金積立金の株式運用について

年金積立金の株式運用等についてどう考えますか？

①株式運用をするべき ()
②株式運用をやめるべき()
③その他 ()

5、年金制度改革法案の個別の内容についてどのように考えていますか？

①厚生年金の標準報酬月額の上限引き上げ ()
②厚生年金保険加入者の対象拡大について ()
③遺族年金制度見直しについて()

6、年金について自由記載

お願い

投票日前にアンケート結果を組合員に届けるために、来月号は、
7月4日に「道年金者組合ニュース」を送ります！

支部ニュースの発行や発送作業を早めるなど、ご協力お願いします。



手稲駅北口に100名の参加者が並ぶ

平和憲法守りぬけ！ていねアクション

市民100名がアピール

5月3日の憲法記念日に、約100人が手稲駅北口に並びました。78年目と言うこともあり、杖をついた方も含め皆な真剣な表情でした。教会の牧師さんが「平和の反対は何か？」と問いかけたり、立憲民主党、日本共産党の代表からは「憲法を守る」、「ミサイルよりもお米を」の決意が語られました。

リレートークでは年金者組合の仲間も「9条があるのに軍事費が増えるのはおかしい！」などの声が上がりました。手稲支部からも渋谷支部長の旗の下、大勢の組合員が参加しました。

買い物帰りの女性が「機銃掃射の中を逃げた。本当に怖かった。戦争はだめだね」と頑張っている。と私達、集会参加者にエールを送り励ましてくれました。

手稲支部書記 長谷川節子

支部だより

名寄支部

新支部長を選出

4月20日、名寄支部定期大会が開催されました。

組合員31名中
26名が参加

大会には組合員の8割以上の26名が参加し、新支部長を選出しました。この日に合わせて、88歳を超えた2名の方に長寿のお祝いを届けました。大会後、参加者みんなで弁当を食べながら、なごやかに過ごしました。

米山新支部長のあいさつ

「6年間、頑張っていた。待鳥前支部長には顧問として、お力添えを頂くことになり心強いです。大会の始めに『仲間を増やして安心して暮らせる生活と人間らしく暮らせる社会』をめぐり、また、若者の生活に負

全日本年金者組合名寄支部
定期大会

米山新支部長のあいさつ

担をかけていると言って『高齢者は我慢を』の判断を持ち込むのではなく、みんなが笑顔で暮らせる社会をめざします」とあいさつしました。

札幌清田支部

平和行進に60名！

核兵器廃絶訴える

5月17日、晴天に恵まれ例年より多い60名が平和行進に参加しました。世界から核兵器がなくなることを願い、イオン清田店前から国道36号線沿いのヤマダ電器交差点まで行進しました。

国は、突出した軍事費をはじめ軍事化を強めていきます。

一方、日本被団協の「ノーベル平和賞」



横断幕掲げ平和行進

《活動日誌》

5月度

- 9日(金)上川ブロック会議
- 14日(水)第13回常任執行委員会
- 16日(金)第21回松山支部定期大会
- 16日(金)十勝ブロック会議
- 17日(土)国民平和大行進(札幌)
- 20日(火)第12回執行委員会
- 20日(火)女性部役員会
- 21日(水)第25回札幌中央支部大会
- 21日(水)日胆ブロック会議
- 23日(金)石狩支部再建大会
- 24日(土)日本被団協田中熙巳講演会
- 24日(土)道労連執行委員会
- 25日(日)第38回小樽支部定期大会
- 28日(水)かたくり年金学習会
- 30日(金)第37回釧路支部定期大会

6月度

《活動予定》

- 3日(火)新婦人厚別支部「年金学習会」
- 6日(金)第22回士別支部定期大会
- 11日(水)第14回常任執行委員会
- 13日(金)年金支給日宣伝
- 16-17日(月-火)中央本部定期大会
- 18日(水)第13回執行委員会
- 18日(水)女性部役員会
- 21日(土)北海道社保協総会
- 29日(日)第14回芽室支部定期大会

室蘭支部 お花見会
森町オニウシ公園へ

4月30日晴天の下、森町オニウシ公園に、お花見会に行きました。オニウシ公園は私達を

楽しく華やかに行進



に浸透しています。

市民に、日本の核兵器禁止条約参加、軍事拡大STOPを楽しく、華やかにアピールしました。

受賞を機に日本も核兵器禁止条約に参加すべきとの声も国民

桜をバックに参加者全員で記念写真



歓迎するように満開の桜が出迎えてくれました。桜のトンネル道路を通ることも出来たし、ちやっぶ林館のお弁当も、温泉も、買い物も満足出来ました。また、宮崎鯉店

支部大会

の鯉のあらいなど、土産に良かったです。このツアーで3名の方が加入しました。

☆松山支部

5月16日

書記長 小滝 哲彌

☆札幌白石支部

5月20日

支部長 萩原 茂
書記長 保田 忠芳

☆札幌中央支部

5月21日

支部長 安田 正志
書記長 森 正雄

☆石狩支部

5月23日

支部長 山崎 緑
書記長 川俣 徹

☆小樽支部

5月25日

支部長 大槌 甫之
事務局 丹羽 勉

☆釧路支部

5月30日

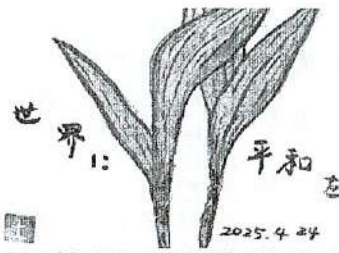
支部長 飯田 尚志
書記長 山手 敏夫

絵手紙

苫小牧支部 中島浩子



当別支部 山田恵美子



江別支部 土本 雅之



札幌東支部 長谷川華代



室蘭支部 松浦 文子



豊平支部 五十嵐 直子



江別支部 山城 俊昭

文芸欄

俳句

年金の目減り許さじメーデー歌

一本の桜木なれどもりもりと

緑陰に白さ際立つ舞鶴草

陽を浴びて路とにつこり夕餉

青葉光土器のかけらに丸みおび

増産に不安と希望春田かな

薫風や一歩おくれてスニーカー

公園の桜吹雪に園児舞う

榆の風吹きて始まる五月かな

モクレンや蕾の先に艶見せて

武器持てば使いたくなる人の性

選べぬ姓国が口出す一体感

夢集うダイヤモンド婚あと少し

日本にユスリタカリの防衛費

ふうっこんななうまかったつけ大ジョッキ

ウド取って「売るほどある」と言ってみた

旭川支部

札幌白石支部

山本 正博

黒木 洋子

撮り鉄爺さん

旭川支部

山本 正博

黒木 洋子

撮り鉄爺さん

旭川支部

山本 正博

黒木 洋子

撮り鉄爺さん

旭川支部

山本 正博

黒木 洋子

撮り鉄爺さん

旭川支部

山本 正博

黒木 洋子

撮り鉄爺さん

旭川支部

山本 正博

黒木 洋子

撮り鉄爺さん

短歌

桜見て

いなり食して語らいし

今年の今日を想い深めて

旭川支部

ゆきんこ

紅梅の香りほのかに

ただよいて春爛漫の

友の前庭

網走支部

浩子

我が庭のキバナシヤクナゲ

咲きそろう

育てし美父の面影なつかし

網走支部

宏

捨てられし陶器のかけら

みがかれてネックレス

その名「樺太の涙」

網走支部

洋子

亡き夫の念願なりき金沢の

住職の従兄にて

法要いとなむ

札幌清田支部

高野スエ

消費税は

年金上げて

下げて

苫小牧支部：メーデーで「集会を盛り上げたで賞」受賞



作品応募先 fax 011-876-8511 メール donenkin@sirius.ocn.ne.jp/宛先 札幌市白石区菊水1条4丁目1-5-202